

令和6年度

第二回鈴鹿市立図書館協議会資料

令和7年3月18日

鈴鹿市立図書館

目 次

- 第1 令和7年度主要事業 …………… 1
- 第2 令和7年度事業計画 …………… 2～4
- 第3 図書館の現状について …………… 5

第1 令和7年度主要事業（案）

電子図書館の開設について

1 目的

デジタル社会に適応した利用環境を構築することで、いつでもどこにいても場所や時間に縛られずに読書に触れることが出来る機会を提供し、既存の利用者の利用促進を図るとともに、新たな利用者の獲得を目的とする。

2 内容

インターネット上で電子書籍が閲覧できるクラウドサービスを導入し、パソコンやスマートフォン、タブレットなどの端末から、紙媒体の図書と同様に一定期間、専属的に電子図書を借り受けることが出来るようにする。

3 効果

電子図書を導入することにより、気軽にいつでも、どこからでも利用できるデジタルツールを使い、書籍にアクセスし情報を得ることが可能となる。

また、紙における図書の問題として、とり挙げられる汚れや紛失などが電子の図書においては回避できる。

さらに、貸出期間が終了した場合は、自動的に図書の回収が可能となるため、貸出延滞の解消にもつながる。

4 導入のスケジュール

令和7年10月頃運用開始予定

5 周知方法

広報すずかや鈴鹿市及び図書館公式X・facebook・LINE・ウェブサイトへ掲載。

第2 令和7年度事業計画

1 年間実施事業予定

(1) イベント（新規事業）

【本館】

事業名	開催日	内容
読書アルバム作り	4月26日	・年間を通して読書ノートを綴じることができるアルバム作り講座 (対象者：小学生)
鈴鹿国際交流フェスタ 2025 わいわい春まつり（文化会館） ※市民対話課外国人交流室・ 鈴鹿国際交流協会と連携	5月18日	・多文化共生意識の醸成を目的とするイベントへの図書館ブース出展 ・外国語図書の紹介 ほか
講座	未定	・文章を書くことに関する講座
講演会	未定	・鈴鹿市の郷土作家を知ってもらうための講演会

(2) イベント（継続事業）

【本館】

事業名	開催日	内容
読書ノート配布	通年	・こどもの読書週間(4月23日～5月12日)、秋の読書週間(10月27日～11月9日)をはじめ、読書に親しんでもらえるよう、年間を通して読書ノート(就学～小学校低学年向け、小学校中～高学年向け)を配布
夏休み子ども映画会	7月下旬 ～ 8月下旬	・未就学～小学校低学年向け作品、小学校中学年～高学年向け作品のDVDを、2日間の午前と午後に上映
図書館の本で読書感想文を書こう ※教育指導課と連携	7月下旬 ～ 8月上旬	・市内在住の小学生(学年未定)を対象とした読書感想文の書き方教室
POPの書き方講座	7月下旬 ～ 8月下旬	・市内在住の小学生(学年未定)を対象としたPOPの書き方教室

Suzuka POP コンテスト	9月	・図書館の本を活用し、紹介された本を読み たくなるようなPOP 作品を作成してもらい、 コンテスト形式で選考、展示
大人向け映画会	9月 (敬老の日 前後)	・大人（一般）向け作品のDVDを、2日間の 午前と午後に上映
押し本の展示	10月下旬 ～ 11月	・図書館の本を活用した、押し本の展示
鈴鹿墨書道わあるどかつぷ 展覧会 ※商業観光政策課と連携	未定	・鈴鹿墨書道わあるどかつぷ入賞作品の展示 ・書道、鈴鹿墨に関連する資料の紹介 ・鈴鹿墨の墨磨り体験コーナー設置
新春図書館福袋 2026	1月5日 ～	・図書館職員が選んだおすすめ本の福袋によ る貸出

【江島分館】

事業名	開催日	内容
転入ママの集い ※子ども政策課と連携	年1回 (2日間)	・就学前の子を持つ転入者の保護者による交 流会 ・図書館司書による読み聞かせ ・絵本の選び方等、本についての話
読書ノート配布	通年	・こどもの読書週間(4月23日～5月12日)、 秋の読書週間(10月27日～11月9日)をは じめ、読書に親しんでもらえるよう、年間を 通して読書ノート(就学～小学校低学年向け、 小学校中～高学年向け)を配布
こどもシアター	通年	・未就学～小学校低学年向け作品、 小学校中学年～高学年向け作品のDVDを 上映
新春図書館福袋 2026	1月5日 ～	・図書館職員が選んだおすすめ本の福袋によ る貸出

2 各種行事等の実施予定

(1) テーマコーナー

内容：月ごとにテーマ（主題）を決めて関係図書を展示・紹介する

時期	テーマ
4月～4月上旬	F 1 75周年に関すること
4月上旬～5月12日	こどもの読書週間に関すること
5月13日～5月末	多文化共生に関すること
6月	未定
7月～8月	課題図書・自由研究に関すること
9月	映画化・映像化に関すること（予定）
10月	認知症・介護に関すること（予定）
11月～3月	未定

(2) その他

子育て支援コーナー、シニアコーナー、書評コーナー、LLブック、
ビジネス支援コーナー、小さな本棚を設置

3 研修等の受入れ予定

(1) 教員社会体験研修

市内小学校教員（教職経験2・3年次研修）

(2) 職場体験学習

杉の子特別支援学校 石薬師分校 高等部2年生

市内中学校 2年生

(3) 施設見学の受入れ

市内小学校2年生 まちたんけん

市内小学校3年生 社会見学

専門学校等

第3 図書館の現状について

図書貸出カード登録者数

令和4年度	男性	女性	団体数
39,890人	15,145人	24,517人	228件
令和5年度	男性	女性	団体数
42,580人	16,149人	26,192人	239件
令和6年度	男性	女性	団体数
44,646人	未定	未定	未定

※令和7年2月末時点現在における推計値

※ 44,646人（推計値：令和6年度新規登録者）／194,218人（令和7年2月末人口）≒ 0.2298
23.0%

2024(令和6)年度から2031(令和13)年度までを計画期間とする「鈴鹿市総合計画2031(にいまるさんいち)」において、図書館における成果指標としては、図書貸出カード登録者の割合を挙げ、鈴鹿市の総人口に対する図書貸出カード登録者の割合を、2027年度にはその時点での人口の30%に到達するよう目標値を定めている。

指標名 図書貸出カード登録者数の割合及び実績値、推計値			
目標値(2027年度) R9年度	30.0%	未定	未定
目標値(2026年度) R8年度	28.2%	未定	未定
目標値(2025年度) R7年度	26.2%	未定	未定
目標値(2024年度) R6年度	24.2%	推計値	23.0%
(2023年度) R5年度	22.2%	実績値	21.7%
(2022年度) R4年度	20.2%	実績値	20.2%

※鈴鹿市の総人口に対する図書貸出カード登録者の割合

【現状】

目標値到達に向け、多種多様な図書の充実、新規登録者の獲得につながる魅力ある図書館イベントを令和5年度から令和6年度にかけて実施してきたが、各年の実績値、推計値については、目標値に届いていない。

【課題】

今後、2027年度(R9年度)の目標値に向け新規登録者の獲得につながるイベント等の企画、立案が課題となっている。